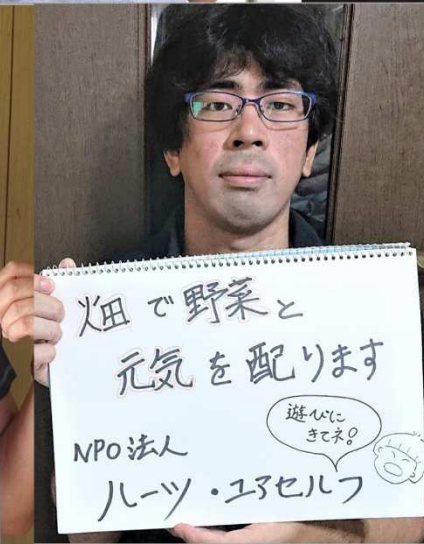
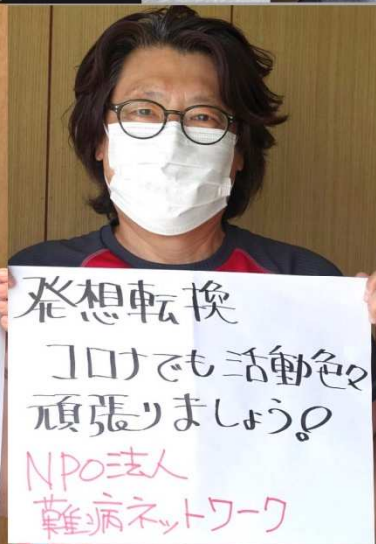
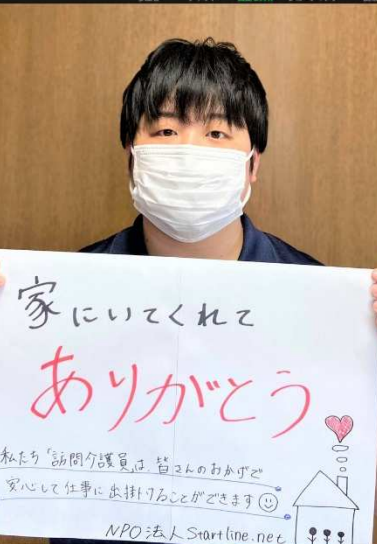
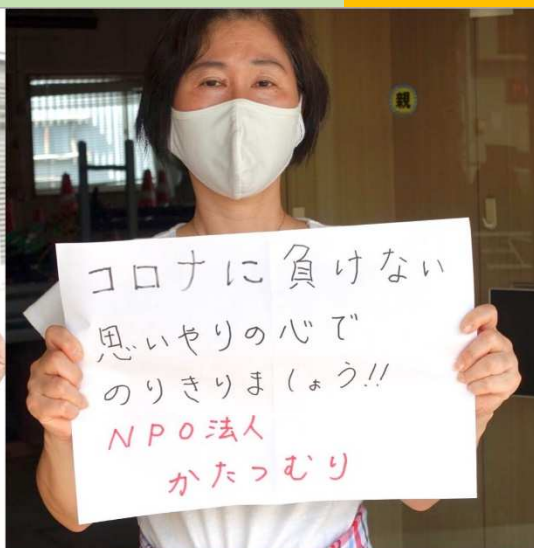
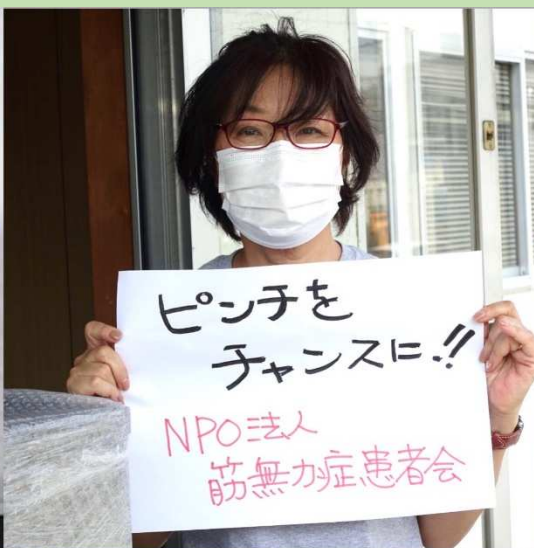


# コロナ禍における 八王子の市民活動

新型コロナウイルス感染症の影響により、市民活動にも大きな影響が出ています。特に「三密」を避けることから、人と会って活動することが難しくなり、これまでの活動方法を大きく見直さざるを得ない状況に置かれています。そのような中、この危機を乗り越えていこうという市民活動団体の創意工夫の様子を紹介します。



# コロナ禍における八王子の市民活動の取り組み

八王子市市民活動支援センターでは、新型コロナウイルス感染拡大防止策に伴う当館施設利用の制限期間中、八王子の NPO・市民活動団体や町会・自治会等でどのような活動の取り組みがなされているのか、以下の項目について、各団体から現状報告などの情報をご提供いただきました。お寄せいただいた各団体の「声」の一部をお届けします。

- ① 団体のコロナ禍での状況
- ② 団体が向き合っている社会課題のコロナ禍での状況
- ③ 団体がコロナ禍を乗り越えるうえで、また、アフターコロナを見据えて工夫していること
- ④ 団体が現在困っていること
- ⑤ 多くの人に周知したい、コロナ関連の団体の活動

引き続き、団体の皆さまの「声」を募集しております。メールマガジン「SUPPORT802 だより」においても、皆さまからいただいた「声」を紹介しています。

## ① 団体のコロナ禍での状況

- ・休止中。再開に向けて、オンラインでの開催も含めて協議している。
- ・参加者が少なくなり、活動の継続が難しい。
- ・打ち合わせはもともとオンライン。遠隔会議のための講座を開催している。
- ・八王子市市民企画事業に応募していたが、事業が無期延期となっており活動がストップしている。他のお祭り関連も未定状態。

## ② 団体が向き合っている社会課題のコロナ禍での状況

- ・ディスカッションをする活動のため、「社会的距離」(2メートル)をとるのは(不可能ではないが)難しい。一方、「ステイホーム」が呼び掛けられるなか、孤立することなく人とのつながりを維持することの重要性も感じている。
- ・知的障害者のなかには、在宅が続くことによってストレス過多に陥りやすいという性質が顕著な人が少なくない。そのため外出できない、スポーツができないということで、本人はもとより家庭の負荷が増大している。
- ・高齢者が多い団体なので、感染防止を優先している。

## ③ 団体がコロナ禍を乗り越えるうえで、また、アフターコロナを見据えて工夫していること

- ・福祉事業の研修講師の確保・育成。
- ・テレワークの推進、活動再開後の衛生用品の準備を進めている。
- ・集合型の講座を遠隔でも実施できるよう、IT の相談ごとを遠隔でも支援できるようなノウハウを団体内で共有している。

## ④ 団体が現在困っていること

- ・これまで世代を超えて 20 代から 80 代までの広い年齢層の参加者があった。もしオンラインで開催することになるとインターネット弱者が参加しづらくなるのが最大の懸念事項である。この点をどうサポートできるか悩んでいる。
- ・「やれないのならやらない」という団体が多いこと。
- ・金欠です。新規団員、特に若い人が入ってほしいですね。

## ⑤ 多くの人に周知したい、コロナ関連の団体の活動

- ・今後「コロナ後の時代」をテーマとした企画を設けたい。
- ・障害のある人を対象にしている活動であることを踏まえ、感染リスクに対しては、ことさら注意を払っています。
- ・このアンケートのように、このような状況下で他の団体がどのような体制で運営しているのかに大きな関心があります。
- ・しかし紙面で紹介して貰っても、詳しくは読まないと思います。実際に会って話し合うことが理解を高める方法と考えます。







八王子市民活動支援センター  
 042-646-1577 Fax 042-646-1587  
 〒192-0083 八王子市旭町1-2番1号リアル780ビル5階  
 np0802@shicenter-hachioji.org

https://www.shicenter-hachioji.org/  
 八王子市民活動支援センター 広報部/総務課  
 http://hachikomi.genki365.net/

開館時間 10時～21時 日・祝は17時まで  
 休館日 月曜日 祝日の場合は翌火曜日  
 指定管理者 特定非営利活動法人八王子市民活動協議会



野中 朔也さん



昨年9月より広報部のメンバーに加わりました、野中朔也と申します。大学を今年の3月に卒業し、現在は都内のIT企業で働きながら、ささやかではありますが、関わらせていただいております。社会人になり文を書く時間は減りますが、読者の皆様の心に寄り添えるような記事を書けるようこれからも頑張ります。よろしくお願いいたします。

小林 万里子さん



昨年12月末に広報部のメンバーに加わりました。95号、96号と仕事をし、今回の97号が三回目です。他県の中堅出版社で30年間、契約ライターとして数多くの取材をし、記事を書いてきました。

こちらでも、今まで積み重ねてきたものがお役に立てればと張り切っております。

コロナ禍で思うような取材が出来ない状況にありますが、工夫を凝らして広報紙を作っていければと思います。

助成金情報

詳細は、八王子市民活動支援センターにお問合せいただくか、はちコミねっとのサイトをご覧ください

名称	主催	助成対象	助成金額	締切
社会的・文化的諸活動助成	公益財団法人 KDDI 財団	情報通信技術を利用した社会的・文化的諸活動 <a href="https://bit.ly/3dUtiLp">https://bit.ly/3dUtiLp</a>	上限 100 万円	7/27 (月) 17:00 必着
Panasonic NPO/NGO サポートファンド for SDGs	パナソニック株式会社	貧困の解消（海外助成・国内助成の両コースあり） <a href="https://bit.ly/2zCbzcc">https://bit.ly/2zCbzcc</a>	組織診断からはじめるコース：上限 100 万円（1 年目のみ） 組織基盤強化コース：上限 200 万円	7/31 (金) 必着
2020 年度第 16 期 ナショナル・トラスト 活動助成	公益財団法人 自然保護助成基金 公益財団法人 日本ナショナル・トラスト協会	自然を守ることを目的とした土地の取得、ナショナル・トラスト活動の推進 <a href="https://bit.ly/2Ue13iK">https://bit.ly/2Ue13iK</a>	A：土地所有状況調査助成 上限 30 万円 B：活動実践助成 上限 800 万円	8/21 (金) 消印有効
第 16 回住まいのまちなみコンクール	一般財団法人 住宅生産振興財団	地域の維持管理活動団体 <a href="https://bit.ly/3gXUieP">https://bit.ly/3gXUieP</a>	50 万円（1 団体 1 年あたり） 3 年間支援	8/24 (月) 必着
トヨタ環境活動助成プログラム	トヨタ自動車株式会社	環境保全 <a href="https://bit.ly/2YvsNkc">https://bit.ly/2YvsNkc</a>	・海外プロジェクト支援：上限 700 万円 ・国内プロジェクト：上限 300 万円 ・国内小規模プロジェクト支援：上限 100 万円	9/3 (木) 必着

八王子コミュニティ活動支援サイト「はちコミねっと」



<http://hachikomi.genki365.net/>  
 ※右の QR コードからもアクセスできます。

